

CD20陽性 びまん性大細胞型B細胞リンパ腫
 ホライビー+リツキサン(リツキシマブBS)+エンドキサン+ドキシソルピシン+プレドニゾロン
 (Pola-R-CHP)併用療法 患者プロトコール

催吐リスク
高度
放射線併用なし

投与プロトコール 1コース 21日間 総コース数: 下記参照 《開始時基準 PS: 0~2 年齢: 18歳~80歳》		投与量	投与日	備考
総コース数: Pola-R-CHP療法を6コース ⇒ リツキサン(リツキシマブBS)単剤を2コース				
1-6コース目				
ルートKeep	生食	500mL	Day1	—
プレメディ/内服	プレドニゾロン: 100mg/body/日	mg/日	Day1-5	※1
	抗ヒスタミン剤+解熱鎮痛剤(アセトアミノフェン) ※2		リツキサン/ホライビー 施行日 ※2	30分前
プレメディ及びステロイドの投与・用法・用量については右備考欄参照。 ※1, ※2				
①	<input type="checkbox"/> リツキサン <input type="checkbox"/> リツキシマブBS 375mg/m ²	mg	Day1	添付 文書 参照
生食で1mg/mL以下の濃度に調製				
経過観察 プレメディ	リツキサン終了後30分経過してからホライビー投与を開始する。 ※3		Day1	30分
5-HT ₃ 受容体拮抗薬+生食100mL ※3, ※4				
②	ポライビー 1.8mg/kg	mg	Day1	添付 文書 参照
30mg/Vを注射用水1.8mL、140mg/Vを注射用水7.2mLで溶解 →溶解液濃度20mg/mLとし、0.72-2.70mg/mLになるように下記希釈液に混注				
<input type="checkbox"/> 体重45kg以上: 生食100mL <input type="checkbox"/> 体重21kg以上~45kg未満: 生食50mL				
経過観察	ホライビー終了後30分経過してからエンドキサン開始。患者の状態に応じて短縮可。			
③	エンドキサン : 750mg/m ²	mg	Day1	2時間
生食 500mL				
④	ドキシソルピシン: 50mg/m ²	mg	Day1	30分
5%ブドウ糖液 100mL				
7-8コース目				
ルートKeep	生食	500mL	Day1	—
プレメディ/内服	抗ヒスタミン剤+アセトアミノフェン ※5		Day1	30分前
①	<input type="checkbox"/> リツキサン <input type="checkbox"/> リツキシマブBS 375mg/m ²	mg	Day1	添付文書 参照
生食で1mg/mL以下の濃度に調製				
◆リツキサンは1mg/mL以下の濃度で投与を行う。また、投与24時間以内に現れやすいinfusion reaction (発熱、悪寒、頭痛等)を軽減させるため、投与の30分前に抗ヒスタミン剤、解熱鎮痛剤等の前投与が必要。				

佐賀大学医学部附属病院